



発行 秦野市 農業協同組合 (神奈川県) 〒257-0015 秦野市平沢477 電話 0463(81)7711(代) 発行責任者 小島 敏雄 印刷所 (株)JA情報サービス

今月の特集 4~5面

青パイヤ特産化を目指す 青パイヤは2021年から市内での栽培が始まり、県の「かながわブランド」に登録された注目の品目だ。研究会は特産化を目指している。



収穫を迎えた「はるみ」の田んぼ

稲たわわ 新米お待たせ

市内で9月中旬、稲刈りが始まった。米不足が話題となる中、農家は丹精して育てた米を消費者に届けようと、稲刈りや調整作業に汗を流している。 鶴巻南の芦川伸一さんは、1・3秒で「はるみ」を生産。稲



親子で太巻きずし

料理教室に10組参加

JAはだのは8月23日、本所で親子料理教室を開いた。食と農の大切さや地産地消について関心を高めてもらうことが目的。市内の児童とその家族10組21人が参加し、秦野のふるさと料理の太巻きずしを作った。



太巻きずしを協力して作る親子

女性部ふるさと料理講師の向原洋子さんと北村順子さんが、作業の手本を見せながら作り方を教えた。参加者は、講師から卵焼きの焼き加減や、巻き簾(す)で具材を巻くことなどを教わり、親子で協力して調理を進めた。

JAは、被災した組合員らの相談に応じている。

台風10号 農業に甚大な被害

土砂が農地覆う



土砂崩れの被害状況を確認する市とJAの職員

台風10号に伴う大雨もたらした。鶴巻公民館が、農業に甚大な被害を。の雨量計では8月30日、1日最大雨量267mmを

1時間の最大雨量60mm、

観測。その後も9月1日まで続いた雨で、山林や農地の土砂崩れが相次いだ。

JAはだの、はだの都市農業支援センター、市農業振興課は2日、市内各地を巡回し、被害状況を確認した。9月12日までに211カ所の土砂崩れが確認され、そのうち20平方メートル以上の大規模な被害は143カ所に上る。

山林の土砂が農地に流れ込んだ他、農地自体の崩落も多数発生。特に大規模に崩落した場所では、約12m、高さ約10mが崩れた。

土砂は隣接する農地や道路、家屋に流れ込み、まだ復旧が進んでいない場所も残る。畑の浸水なども多発し、野菜や果樹、茶、花卉(かき)、水稻など多くの作物が被害を受けた。

秋の座談会に出席を 10月1日(火) 11日(金) 秋の座談会を10月1日(火) 11日(金)に、2024年度上半期の取り組み状況などを報告します。JAについて疑問に思っていること

や、ご意見・ご要望をお聞かせください。組合員の声を反映した協同組合運動を進めるため、1人でも多くの出席をお願いします。

10月から午後5時閉店 じばさんずは10月1日(火)から2025年2月28日(金)まで、冬期間の営業時間として、午前9時から午後5時までの営業となります。期間中は閉店時間が変わりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

農機の整備しつかり



職員④にメンテナンス方法を確認する組合員

J Aはだのは、農作業安全確認運動の実施に合わせて、生産組合を対象に農機整備講習会を開いている。各生産組合で2年に1回実施できるよう、毎年春と秋に開催期間を設定。組合員にメンテナンスの方法を指導するとともに、安全使用を呼びかけ、農作業事故防止への意識付けにつなげている。(関連記事7面に)

講習会で安全使用呼びかけ

事故防止の意識付けに

講習会は組合員宅など会場に、農業機械を持参して実施する。組合員は農業機械センター職員に作業方法を確認しながら、点検作業をする。日頃使っている作業でも注意するよう伝えた。

10日には、戸川上生産組合が八幡神社で講習会を開いた。組合員7人がトラクターや耕運機など13台を持ち寄り、メンテナンス作業を進めた。職員は、他県で起きたコンバイン事故のニュースを紹介。農業機械の使用時は慣れている作業でも注意するよう伝えた。

第35回秦野市落花生立毛共進会を8月15日と9月11日に、市内圃場(ほじょう)と本所農業団地

センターで開いた。審査の結果は次の通り。
▽優秀賞 三嶽稔・Q なつ(本町) 町田フチ
・改良半立(東田原)▽
優良賞 清水正夫・郷の香(鶴巻南) 高橋仁志
改良半立(下大槻)▽佳
良賞 諸星一雄・郷の香(菅蒲) 三武利夫・Qな
つ(堀西) 高橋仁志・
郷の香(下大槻) 安藤良
夫・改良半立(平沢)

飯沼均生産組合長は「2年に1回定期的に來てもらえるので助かってる。学んだことを日々

気候に合った防除へ

花き部会バラ部は8月26日、本所で栽培講習会を開いた。部員9人が参加し、効率的な病害虫防

除の方法などを学んだ。近年は、夏季に記録的な高温となることが多いため、高温に合った病害虫防除などの管理方法を学ぼうと、講習会を開催した。

石井秀人部長は「県内の流通状況などの情報の提供してもらえて参考

置方法で省エネ効果が目に見える。ここ数年異常な暑さで栽培管理が難しくなっている。今後

さらに、二酸化炭素施用で生産性や品質を向上させる方法を解説。ハウ

内での二酸化炭素濃度を測定し、不足している場合は二酸化炭素発生機

を使うことで植物の光合成が促進され、増収につながることを説明し

た。温室用暖房機メーカー社員が講師を務め、温風暖房機の仕組みを学ぶ

二酸化炭素施用学ぶ



やさい部会施設部は8月28日、本所で栽培講習会を開いた。部員6人が、省エネにつながる温風暖房機の使い方や、二酸化炭素施用の効果などについて理解を深めた。

村上新一部長は「燃料の高騰が続く中、省エネへの取り組みは重要。二酸化炭素施用も今後取り

入れる。学んだことを生かしていきたい」と意気込む。

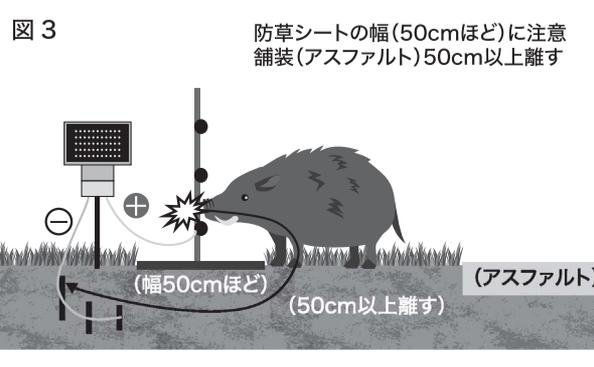
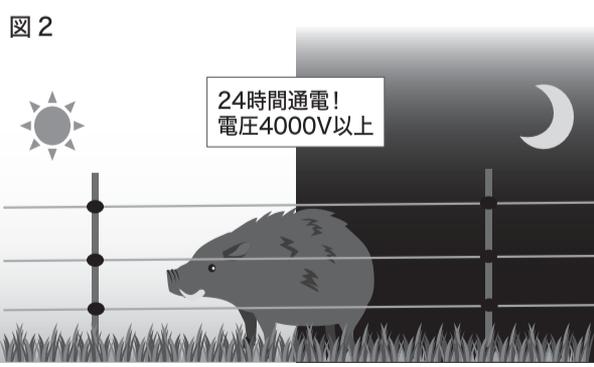
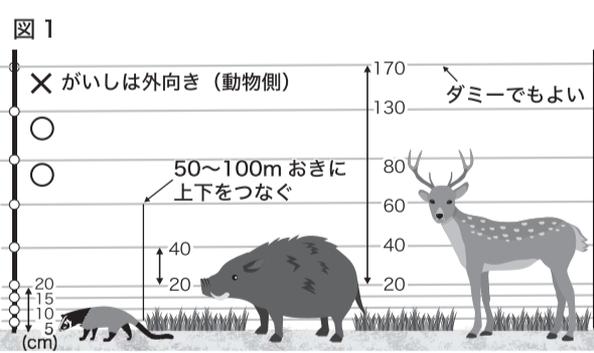
動物は毛皮越しに電線に触れても感電しませんが、電圧が弱いと感電する

電線は動物の種類によって適切な高さが異なります。対策したい動物に

動物の両肢が防草シートに載ると電気が流れにくくなるので、シートの幅

を50cm以上確保する

営農技術 ヒント・ポイント
かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (廣瀬)
農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333
・果樹花き課 果樹(田邊)・作物加工課 作物(城戸)加工(小川)
・花き(青木) 花き(草野)
・野菜課



効率的な病害虫防除を学習



温室用暖房機メーカー社員が講師を務め、温風暖房機の仕組みを学ぶ

動物は毛皮越しに電線に触れても感電しませんが、電圧が弱いと感電する

電線は動物の種類によって適切な高さが異なります。対策したい動物に

動物の両肢が防草シートに載ると電気が流れにくくなるので、シートの幅

を50cm以上確保する

動物の両肢が防草シートに載ると電気が流れにくくなるので、シートの幅

を50cm以上確保する

納涼祭

暑く避け
初開催

女性部は8月27日、本所で「JAはだの女性納涼祭」を初めて開いた。「みんなで浴衣を着て盆踊りを楽しみたい」という部員の声を受けて開催。熱中症対策として涼しい室内を会場にし、部員約60人が16曲分を踊った。

グループの作品も展示

同部は例年、JAの夏まつりで屋外のやぐらに上がり、盆踊りで会場を盛り上げていた。部員はJAのキャラクターをモチーフにした「やえのちゃん音頭」を作ったり、部でオリジナル浴衣を作ったりと、精力的に活動していた。

近年は酷暑で屋外での盆踊りが難しいため、今年熱中症の予防に配慮しつつ部員の心を一つにする場をつくらうと、納涼祭を企画。本所の3階を大規模に改装したこともあり、室内を会場にした。参加者はそろいの浴衣を着て、大きく3重の輪を作った。「たばこ音頭」や「やえのちゃん音頭」など、8曲のプログラムを2回踊り、納涼祭を満喫した。



作品展示に見入る参加者

会場内には、目的別趣味グループの活動発表の場として、展示ブースを設置。手芸品やバッグ、絵手紙など4グループの作品が並び、多くの参加者が目をとめた。

そろいの浴衣で盆踊り

「心一つ」に楽しく



オリジナル浴衣を着て踊る部員

フードドライブに協力

部員の気持ち 食品241点寄付

女性部は9日、秦野市保健福祉センターを訪れ、市社会福祉協議会が取り組むフードドライブ(食品の寄付)に食品を提供した。同会に協力するのは3回目。櫛田真弓部長ら本部役員3人が代表し、梶山孝夫事務局長に食品241点を渡した。部は2020年から、持続可能な開発目標(SDGs)への取り組みの一つとして、フードドライブを実施。相互扶助でより良い暮らしを実現することにも、食品ロスをなくすことにもつなげている。今回も全7支部が連携し、備蓄して使わなかった食品や、中元・歳暮などで受け取ったまま食べずにしまい込んでいた食品などの寄付を部員に呼びかけた。

事務局長は、市内でのフードドライブの取り組みについて報告。新たにNPO法人ができ、取り組みの輪が広がっている一方、フードロス防止の観点から生産量の調整があり、食品メーカーからは支援が減っていることなど、現状を説明した。櫛田部長は、フードドライブで特に必要とされている品目や食品が届くまでのルートについて質問した。



梶山事務局長(右から2人目)に食品を手渡した

梶山事務局長は「継続的な支援は、本当にありがたい。市内で支援を必要としている人たちにしっかりと渡っていくようにしたい」と話した。櫛田部長は「部員の気持ちが集まり、今回も多くの思いを届けることができた。続けていくことがとても大切だと思うので、引き続き声をかけていければ」と意気込みを話した。

世界遺産や名湯満喫 企画旅行で交流深める



日光東照宮前で記念撮影

女性部は3、4の両日、企画旅行で栃木県日光市を訪問した。日光東照宮や名湯を満喫した。初日は、世界遺産に登

録されている日光東照宮を訪問した。国宝8棟、重要文化財34棟を含む55棟が並ぶ境内で、豪華絢爛(けんらん)な建造物を観賞。観光ガイドの解説を聞きながら、徳川家康の生涯や功績についても理解を深めた。

2日目は、明智平ロープウェイを利用し、展望台から中禅寺湖や華厳の滝など日光の観光名所を眺めた。その後、奥日光三名瀑(はく)の一つと

をした後、ホテルに到着。関東でも屈指の美肌の湯と言われる湯西川温泉の他、夕食には、いろいろを囲みながら「お狩場焼」を堪能した。

日光おかき工房を訪れ、国産米100%使用のおかきの試食や買い物

支部だより

南支部 へちま化粧水作り 南支部は12日、南支所で「へちま化粧水」を作った。

「いけばな桔梗会」

代表 萩原 好志子

「いけばな桔梗会」は、新しくなった西支所の会議室で月1回「小原流いけばな」の稽古をしています。季節の花を身近に感じながら、楽しく生けることをモットーに続けています。生けることで花の美しさに改めて気付かされ、心が癒されることはもちろんですが、自宅に飾って家族にも喜んでもらっています。



若い方、子育てやお勤めが一段落した方、何か新しいことに挑戦してみようと考えている方など、生け花を始めてみてはいかがでしょうか。原則第3木曜日午前9時30分から稽古していますので、まずは気軽に見学してみてください。お待ちしております。

10月の女性部行事予定表

1日(火)	9:30~女性部運動会
4日(金)	9:30~女性理事との意見交換会
//	13:30~本部役員会
10日(木)	9:00~支部会(西)
//	13:00~支部会(大根)
//	13:30~支部会(南・上)
//	14:30~大根支部「廃油せっけん作り」
11日(金)	13:00~支部会(本町)
//	13:30~支部会(東・北)
//	14:30~本町支部「健康講話」
18日(金)	7:00~JAはが野女性会との交流会
23日(水)	8:00~東洋羽毛相模原工場の見学会
24日(木)	8:45~かながわCOO-ネット秦野名水巡りウォーキング
29日(火)	10:00~プレミズ講座
30日(水)	13:30~南支部「支所お茶飲み交流会」



化粧水を容器に入れる部員

部員18人が参加した。へちま水には、皮膚細胞の活性化や、肌に栄養と潤いを与えて整える成分が含まれるといわれて

いる。部員は、自宅で栽培するへちまからへちま水を取って持参。る過してグリセリンやエタノールなどを混ぜ合わせた。その後、オリジナルのシールを貼った容器に入れて200本の化粧水を完成させた。



今年もそば作り教室

上支所運営委員会は8月21日、草浦の畑で「そば作り教室」をスタートさせた。栽培からそば打ちまでの一連の体験を通して、参加者や地域の児童と毎年交流。ソバが地域の輪をつなぎ、8年目を迎えた。

14人が、畑の草取りをし、そばの種まきを体験した。教室は、8月に種まき

といた。野生動物の被害対策も徹底。畑の周囲に等間隔に支柱を打ち込み、獣害防止ネットを張り巡らせた。

和田農委員は「活動が定着し、この時期になると地域で『そば作り教室』が恒例となったそば打ちを楽し



押し花アート学ば 女性や子ども J Aを身近に

大根支所運営委員会は、8月22日、大根支所で行った。JAを身近に感じてもらおうと、女性や子どもが参加しやすいイベントとして企画。小学生を含めた女性12人が参加した。

2支所でお茶飲み交流会 女性部盛り上げ

青パイヤ



青パイヤの生育を確認する足立会長

青パイヤは、タンパク質・炭水化物・脂質を豊富に含む。ビタミンCやポリフェノールなども豊富で抗酸化作用があるといわれ、健康や美容にも効果を期待できる野菜として、近年注目を集めている。



下処理であく抜き

健康や美容に期待 販売方法も、試行錯誤の連続。実は生育すると1年以上にもなるが、大き過ぎ育てられるので、栽培する際は消費者が手に取りやすい。研究会はJAの販売を担う。今年、昨年も植えた。

鍛えた腕披露 43人が熱戦

大正琴演奏 グループも 協力し、地域交流を盛り上げた。

栽培や販売方法に創意 挑戦が奏功し品質は上々

健康や美容に期待

青パイヤ研究会は、8月30日から今年産の出荷を始めた。会員は連日、しばさんずなどへの出荷に励む。鳥獣被害や猛暑など、害を受けにくい作物である。足立真弘会長は「台農2号」を参考に、元々熱帯の植物で、猛暑でも栽培しやすい品種80本を管理。栽培4年借りて植えたりと、さまざまに挑戦している。

販売方法も、試行錯誤の連続。実は生育すると1年以上にもなるが、大き過ぎ育てられるので、栽培する際は消費者が手に取りやすい。研究会はJAの販売を担う。今年、昨年も植えた。

優勝は岡部さん

鍛えた腕披露 43人が熱戦

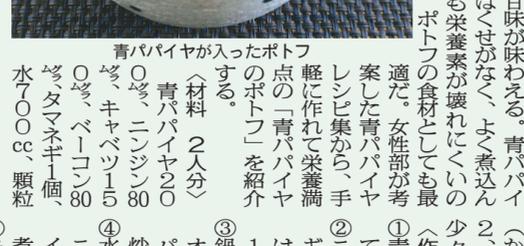
「さらに定着へ頑張って」 エール返され励みに



高橋市長(左から2番目)に青パイヤを贈呈

足立会長らは、会員が栽培する青パイヤが同ブランドに登録されたことを報告。登録までの経緯や評価されたポイントなどを伝えた。また、市からの後押しに感謝の言葉を述べた。高橋市長は作付面積をはじめ、鳥獣被害や連作障害などについて質問。青パイヤの特性や栽培状況を確認した。

くせがなくてよくなじむ 煮込んでも栄養素ばっちり



ポトフは、たっぷりの野菜や甘味が味わえる。青パイヤを食べられる煮込み料理。こやはくせがなく、よく煮込んでも栄養素が壊れにくい。少々、オリブ油適量にびたりで、野菜のうま味で、ポトフの食材としても最適。

ポトフのレシピ

直売所の仕組みなど学ぶ

農産加工で公開セミナー

支援に感謝し市長に贈る

た。足立真弘会長ら3人が手渡し「かながわブランド」登録への支援などに感謝を伝えた。

健康や美容に期待

下処理であく抜き

鍛えた腕披露

優勝は岡部さん

鍛えた腕披露

発見 頑張り屋 No.494



和菓子店 神戸菓子店を営む菩提の神戸和彦さん。市内で生まれ育ち、祖父の代から営業している同店を継ぐため、製菓の専門学校に入社。卒業後は、北海道の菓子店で2年間修業し、現場での経験を積み重ねてきた。

手抜かず 基本に忠実

直売所の仕組みなど学ぶ

アジア研修員視察

農産加工で公開セミナー

鍛えた腕披露

農産加工で公開セミナー

告知板

刈り払い機を
特価で販売
農業機械センターは組
合員を対象に、(株)やまび
お早めにご相談ください

米の検査集荷 日程に注意を

米穀の検査集荷を下
の通り実施します。持ち
帰り検査を希望する方
は、◎印の検査日(合計
4回)にお願いします。
10月24日(木)は持ち帰
りだけの実施ですので、
ぜひご利用ください。
また、庭先集荷を希望
する方は、3営業日前ま
でに各支所へお申し出く
ださい。集荷運搬は1袋
(30kg)当たり60円で、
口座から引き落とししま
す。

検査日	検査場所	該当地域
9月30日(月)◎	大根支所	大根(鶴巻)
10月1日(火)◎	大根支所	大根(鶴巻)
10月3日(木)	鶴巻ライスセンター	大根(鶴巻)
10月8日(火)◎	本所	大根以外の全地域
10月10日(木)	鶴巻地区(臨時検査場所)	大根(鶴巻)
10月15日(火)	大根支所	大根(鶴巻)
10月17日(木)	鶴巻ライスセンター	大根(鶴巻)
10月22日(火)	大根支所	大根
10月24日(木)◎	本所	全地域持ち帰り検査
10月29日(火)	本所	大根以外の全地域

お問い合わせは営業販
売課まで。☎81-771

合員を対象に、(株)やまび

製エンジン刈り払い機
「SURE2020(20cc)」
を特別価格4万1000
円(税込)で販売しま
す。台数限定ですので、
お早めにご相談くださ
い。
お問い合わせは農業機
械センターまで。☎81-
8394

農業まつり開催方法変更

例年11月に本所で開催し
ていた農業まつりは、来場
者駐車場を確保できないこ
とや、周辺道路に渋滞を発
生させていた状況などによ
り、今年から開催方法を変
更します。11月3日(日)
に秦野市カルチャーパーク
で開催される「市民の日」
イベントの中で、JAが開
く「協同組合フェスタ」に
農業まつりの模擬店の一部
を加えて拡大実施します。
市カルチャーパーク多目的広
場
内容 秦野産の野菜・
花の販売、焼きそば・たい
焼き・フランクフルト・焼
き芋・きなまん
焼きの販
売
11月3日(日) 午前9時30分～午後3時 課まで。☎81-7714

協同組合フェスタに出店

貸し出しチッ
パーに新機種
農業機械レンタル事業
で貸し出している剪定
(せんてい)チッパーに、
新機種を導入しました。
JA共済の「地域・農業
活性化積立金」を活用し
て(株)やまび製ウッドチ
ッパー「KCM140D
X」を導入し、貸し出し
できるようになりまし
た。従来の機種よりも性
能が上がり、大きい枝も
破砕できます。
使用時の事故を防止す
るため、貸し出しには講
習会の受講を必須条件と
していますので、ご相談
ください。過去に一度で
も受講したことがある方
は、ご利用いただけます。
お問い合わせは農業機
械センターまで。☎81-
8394

農産加工の
相談受け付け
農産加工品について、
JAの職員が市内を巡回
し、相談をお受けしま
す。お気軽にご相談くださ
い。
◎日時 10月22日(火)
午前10時～午後4時
お申し込み・お問い合
わせは生活福祉課まで。
☎72-7661

農用地の広告
設置に注意を
看板などの屋外広告物
の設置は「秦野市屋外広
告物条例」で規制されて
います。市内の生産緑地
や農業振興地域の農用地
は、屋外広告物を設置で
きない「禁止地域」に指
定されていますので、ご
注意ください。
なお、その土地で直売
をする場合など、看板の
規模によって設置できる
場合もありますので、ご
相談ください。
お問い合わせは市建築
指導課まで。☎83-08
833

じばさんず NEWS

【10月のイベント】

- ☆「豆腐の日」2日(水)
地元のお豆腐屋さんの商品を特別価格で販売します。
- ☆「ユースマルシェ」5日(土)
青年部の若手農家が、サツマイモやブドウ、秦野産小麦の乾麺、大豆加工品などを対面販売します。試食も振る舞います。
- ☆「新米まつり」5日(土)6日(日)※入荷状況によって変更する場合があります。いよいよ新米の季節です。秦野産の「はるみ」をご用意します。
- ☆「豚肉加工商品の日」11日(金)
(株)フリーデンが国産豚を使用したお得な商品を販売します。
- ☆「秋摘新茶試飲販売」12日(土)～14日(月)
秋に摘んだ秦野産茶を試飲販売します。いれたての新茶をお楽しみください。
- ☆「旬の果物・野菜フェア」19日(土)20日(日)26日(土)27日(日)
旬の果物や野菜にスポットを当て、店舗外の特設コーナーで販売します。
- ☆「たまごの日」毎週月、金曜日
店頭価格から10%引き。「みるべたまご」は除きます。
- ☆「肉の日」毎週木曜日と29日(火)
店頭価格から5%引き。
【Sun's Gelatoのイベント】
☆「ポイント2倍デー」3日(木)13日(日)23日(水)
サン(3)ズジェラートの日

は、ジェラート1個ご購入で
スタンプカードに二つ押印し
ます。
☆「お得なパンセット」18日(金)
28日(月)
8の付く日はパンセットの
日。クロワッサンなどのパン
商品を5個300円で販売しま
す。組み合わせはお好みで選
べます。
☆「ワンスプーンサービス」
雨の日は、ジェラート購入で
お好きな味をスプーン1杯分
お付けします。
◎10月8日(火)は定休日です。
◎10月1日(火)から2025年2
月28日(金)までは冬期間の
営業時間として、午前9時～
午後5時に変更します。
※準備の都合上、イベントが変
更になることがありますの
で、ご了承ください。

今月の生産者



戸川の 蛭田 理恵子さん

出荷品目 ナス、トウガラシなど年間23品目

はだの市民農業塾を受講し、農業の基本から応用までを学んでいる最中です。研修先の農家に教わって、トウガラシを束にして出荷しています。つるせるようにひもを付けています。ペペロンチーノやきんぴらなどのピリ辛料理にお薦めです。

じばさんず
スタッフ募集
じばさんずは、パート
・アルバイトスタッフを
募集しています。働きや
すい職場ですので、お気
軽にお電話ください。
◎業務内容 レジおよ
び清掃など
◎時給 1130円

ご相談
お待ちしております

休日ローン相談会

住宅の新築・リフォーム、住宅ローンのお借り換えやお車のご購入、お子さまの教育資金など、各種ローンのご相談を無料で承っております。どなたでもお気軽にご相談ください。

10月19日(土)

午前9時～午後4時 南支所

ご来場の方に
記念品を
進呈

完全予約制のため、事前予約をお願いいたします

融資課 ☎0120-954-093
またはお近くの支所・支店までお問い合わせください。

ホームページ内「休日ローン相談会」から予約可能!

JAはだの 🔍 検索

文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選)
いつ戻るとその日栗飯焚くつもり
高島美和子(名古屋)

団栗を拾ふに夢中まふまふと
吉田 清美(渋沢)

団栗や草に埋もれし百度石
菊池としえ(菩提)

落ち栗を拾ふ一人に足りる膏
志賀 明子(千村)

造作無く母には出来て栗ご飯
櫻庭 義昭(室町)

栗飯に渋皮混じる母の老い
植田 忠克(尾尻)

天曇る夢かと惑ふ大花火
石原 松枝(渋沢)

彼来るマロングラッセル土産に
石田 陽子(ひばりヶ丘)

折り紙の朝顔まずは四角折り
高橋 順子(大秦町)

今昔熱中症となり一日
柳川みち子(栄町)

晴れた日の栗のびかびか拾ひけり
佐藤英美子(南矢名)

強西日カーテン窓を護り抜く
森高 由子(渋沢)

団栗落つ一刀彫師のトタン屋根
選者

〈短歌〉(久保寺 富男 選)
咲いたわと友はスマホにアングスの
乙女の黄花見せてくれたり

評 アンデスの乙女はマメ科の「ハナセン
ナ」の別名、夜に葉を閉じて眠る。寒
さに弱く育て方が難しいと言われる。
スマホで見せたというのがいかにも現
代らしい。

朝顔の白とピンクが乱れ咲く
さにわの朝の秋の気配に

地震おき縦横ゆれて止まっていた
柱時計のふりが動く

サーフボード自転車についで颯爽と
老いも若きも鉄砲道行く

真夜中のなかに驚き目が覚めて
一人ひっそりとオリオンピック見る

まぎれなきこの国土の脆弱さ
瑞穂の国の米不足とは

石田(こずゑ)(水神町)

安居院輝雄(上大槻)

選者 ※選者による添削あり

農作業の安全確認しよう

事故防止へ10月31日まで運動 農機の整備や点検を忘れずに

J Aはだのは現在、秋の農繁期の事故撲滅に向け、秋期農作業安全確認運動を実施しています。運動期間は10月31日(木)まで。期間中は、来所者運動を呼びかけるたに注意を呼びかけら

出歩く際に十分注意

現在、東地区を中心に、市内でツキノフグマの目撃情報が相次いでいます。糞毛では人家の付近で目撃情報が多数あり、柿の食痕も確認されています。また近くに熊が潜んでいる可能性があり、大変危険です。親熊は子熊を守ろうとする習性があり、人が近づくと襲ってくることもありま

熊の目撃相次ぐ

2日に糞毛で確認した熊の足跡。近くには親熊がいます。危険ですので、速やかに安全な所へ立ち去りましょう。熊は逃げるもの追いかけると習性があるため、決して走って逃げないようにしてください。もし近づいてきたら大声を出さず、持ち物を一つずつ置いて、熊の気をそらしながら、ゆっくりと立ち去りましょう。見かけたら連絡を。人家の近くで熊を見かけたときは、すぐに連絡してください。はだの都市農業支援センター(81-7780) (土・日曜日、夜間は秦野市役所(82-5111)まで。

熊を刺激しないように

柿の実を食べる事が確認されています。熊の定着を防ぐため、柿の収穫や野菜残渣(さんさ)の適正な埋却処理をお願いします。また、ごみ出しも同様に気を付けてください。

農作業の安全確認

農機整備や点検を忘れずに。10月31日まで実施中。

サツマイモの炊き込みご飯

西支部 片倉 清子さん



■材料4人分■
米2合、サツマイモ200g、ニンジン1/2本、シメジ1/2袋、油揚げ1枚、A(顆粒(かりゅう)だし小さじ1、しょうゆ大さじ1と1/2、みりん小さじ2)<作り方>
①サツマイモは洗って皮付きのまま1.5センチ角に切り、水に浸けてあくを抜く。
②ニンジン・油揚げは千切りにし、シメジは石づきを取ってばらばらにする。
③炊飯器に洗った米を入れてAを加え、2合の目盛りまで水を入れて軽くかき混ぜる。
④水切りしたサツマイモ・シメジ・ニンジン・油揚げをのせて炊く。
<ひとことアドバイス>
仕上げに薬味ネギ、ゴマなどをかけても良いです。好みで鶏肉を入れてもおいしいです。

め、本所と各支所・支店窓口に設置する電子掲示板に、農作業安全標語を表示しています。農業者の高齢化などにより、農作業中の傷害事故が全国的に増加傾向にあります。市内では昨年20件、今年度は7月末現在で4件の労災申請事故が発生しました。農機を使用する前には整備や作業点検を必ず実施し、小まめに休息を取るなど、事故防止に努めましょう。

税務相談日 10月10日(木) 午前9時30分～
法務相談日 10月21日(月) 午後1時30分～
場所 本町支所
予約制ですので、事前にお電話でご予約をお願いします。受け付け順に相談時間が決まります。ご予約は協同コンサルトはだの 881-2329

長寿者に記念品贈呈 88歳(米寿) 北地区 今井文雄
99歳(白寿) 大根地区 内海清
77歳(喜寿) 大根地区 和田達蔵
南地区 渡辺敏子(下大槻)
本町地区 三浦三雄
南地区 後藤泰子
南(南が丘) 北村幸一(今泉)

結婚相談日 10月10日(木) 午前9時～正午
事前に電話でご予約をお願いします。先着4人ですのお受けできない場合があります。ご予約・お問い合わせは組織教育課 881-7714

自己申告ですので、該当の方は誕生日の前月

JA農機ハウスローン

軽トラックの購入にも! 農業機械の購入にも!
ハウスの建設にも! 農業用倉庫の設置にも!

JAグループ神奈川応援プログラム

利子補給事業 JAが取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。
保証料助成事業 JAが取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたします。

年金無料相談会

これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きの
お手伝いをさせていただきます。
10月6日(日) 本所 農業団地センター
10月17日(木) 南支所
時間 午前9時～午後4時

農業を身近に感じて

組合員やその家族対象に

本町支所運営委員会は「生収穫体験会を開いた。14日、上大槻の畑で落花 組合員やその家族に地域らおと企画。支所管内



収穫した落花生の実をもぎ取る参加者(本町)

本町・南の支所運営委

の組合員14人が、秦野の秋の味覚狩りを満喫した。

畑を管理する田中和幸さんが協力し「Qなっつ」を用意した。参加者は、収穫の仕方や注意点を確認した後、1人15株ずつ収穫。さやを選別しながら、一つずつ丁寧にもぎ取った。

参加者は「毎年参加している。家に帰ったら、すぐにゆでて新鮮な落花生を味わうのが楽しみ」と話した。

田中さんは「無事に実った落花生を収穫してもらえて良かった。秦野な

らではの農産物の魅力を多くの人に知ってもらえれば」と感想を話した。

南支所運営委員会は8日、立野台の畑で落花生収穫体験会を開いた。地元農家の高橋勇太さんが協力。参加した組合員26人が、地域の農業や落花生の調理方法を質問するなど、収穫作業を通じて高橋さんや委員と交流を深めた。



参加者⑥に調理方法を伝える会員

「体げんき食」作ろう

女性部栄養士グループ 料理教室でレシピ

J Aはだのは10日、本品を使った免疫力向上が所で「体げんき食」と題して、健康増進につながるレシピを学べる料理教室を開いた。女性部の栄養士グループ「オリーブの会」が協力。参加者14人に、地元野菜や発酵食

同会は、栄養士の資格を持つ部員で構成。腸の調子を整える健康増進メニューとして、鶏肉のみそヨーグルト焼きや、豆乳とキムチのスープなど4種類のレシピを考案した。

参加者は、鶏肉の切り方や焼き加減などを確認しながら調理。料理を完成させた後は、参加者同士や会員と会話を弾ませながら味わった。

秦野特産 落花生の収穫楽しむ

サツマイモ掘りも 農業満喫CLUB

秋の味覚 手にいっぱい



サツマイモを収穫する親子

はだの都市農業支援センターは7日、堀山下の「はだの農業満喫CLUB」の体験の一つで、地元の農家の高橋正宏さんと協力。県内外から訪れた16組38人が、旬の農産物

の収穫を満喫した。参加者は、落花生「Qなっつ」15株とサツマイモ「紅はるか」8株を収穫。落花生の株を引き抜いて一つ一つさやをもぎ取ったり、サツマイモを掘り起こしたりした。また、高橋さんに保存の仕方やお薦めの調理方法などを聞いた。

尾尻から参加した五百倉智恵美さんは「JAのインスタグラムを見て参加した。子どもが楽しんで収穫していたので、また参加したい」と笑顔を見せた。

接近! おじまはす

八沢の小宮初男さんは、代々続く農家の五代目として生まれた。曾祖父や祖父、両親と共に暮らし、葉タバコや落花生、麦、米などを作る家族の姿を見て育った。

農業専業へ作物を検討



八沢の小宮初男さん(67)

小宮さんは「勤めが一段落し、農業を専業として歩み出したばかり。どんな作物が良いか試行錯誤し、獣害に對抗できるような品目の導入を検討していきたい」と意気込む。

市職員時代も、休日には畑の手伝いに汗を流してきた。現在は妻と一緒に、約25坪の畑でサトイモやカボチャ、ダイコンなど10品目以上を栽培。収穫した野菜は自家消費する他、3人子どもや近所にも配っている。「農業に関してはまだまだ初心者。鹿やイノシシの被害も多く苦労するが、自分で作ったものを自分で食べるという

やえのちゃん ぴーなマンの

インスタ この1枚

今月の1枚は、2日に掲載した「Sun's Gelatoフレーバー紹介」の投稿よ。今回は「落花生」を紹介しているわよ。

秦野産を中心に、神奈川県産落花生を使用しているんだよね。この前食べたけど、ピーナツバターのようなこくと、かりかり食感があっておいしかったよ。

Sun's Gelatoでは季節によってフレーバーが変わるから、お気に入りの味を見つけてね。じばさんずでは冷凍ゆで落花生「うでピー」も販売しているから、ぜひ食べてみてね。

NEW FLAVOR

落花生

地場産の落花生を使用!

インスタグラムのJAはだの公式アカウントは、この他にも季節の農産物をはじめ、じばさんずや地域の情報を発信しているよ。ぜひフォローやいいねをしてね。

組合員の声を生かし、さらなる前進を目指して

～秋の座談会にご出席ください～

10月1日(火)～10月11日(金) 市内78会場で開催

組合員の皆さまの意見や要望をJA運営に反映し、組合員の参加による協同組合運動を進めるため、秋の座談会を10月1日(火)から10月11日(金)まで市内78会場で開きます。

2024年度の上半期活動報告や、地域の実態に沿った情報などについて話し合います。

また、日頃JAについて疑問に思っていることや、ご意見・ご要望をぜひお聞かせください。

組合員の皆さまのご出席をお願いします。



昨年の秋の座談会(西地区・渋沢公民館)



発行
秦野市
農業協同組合
(神奈川県)
〒257-0015
秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
発行責任者 小島 敏雄
印刷所 株JA情報サービス

上半期の主な軌跡

6月 June

- 花き部会が、日本赤十字社にヒマワリ450本を提供しました。県赤十字血液センターの「はなさか献血キャンペーン」に協力。県内11カ所の献血バス会場で配布されました。
- 女性部が本所で「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」を開きました。秦野の伝統料理を多くの人に知ってもらおうと「ふるさとの味伝承」をテーマにレシピを構成。参加者103人が、太巻きずしと蒸しまんじゅうの作り方を学びました。=写真



3月 March

- 葉ニンニク研究会とじばさんず、点心専門店「菖蒲庵」の三者が共同開発した「葉にんにくバーグ」を発売しました。発売日には試食販売を行い、多くの来店者でにぎわいました。=写真
- 2024年度新採用職員が、秦野市農業経営士会の協力で農業実習を行いました。農作業を体験するとともに、経営士との対話を通じて農業に対する理解を深めました。



7月 July

- 第39回健康福祉大会を開きました。生産組合や女性部などから参加した154人が、講演や体操を通じて健康に対する意識を高めました。=写真
- 秦野市農業経営士会との共催で「新規就農者を励ます集い」を開きました。JAや県、市、市農業後継者クラブ「秦友会」、青年部などから16人が出席し、新たな農業の担い手3人にエールを送りました。集いは1985年にスタートし、これまでに111人の新規就農者を激励してきました。



4月 April

- じばさんずの出荷者表彰式を本所で開きました。出荷者をねぎらうとともに、生産意欲向上につなげることが目的。表彰要領に基づき、出荷者27人に記念品を贈呈しました。
- 青年部が「花いっぱい運動」の一環で取り組む、曾屋のネモフィラの花畑が見頃を迎えました。花畑は写真撮影やハイキングで訪れた多くの人でにぎわいました。=写真



8月 August

- 東支所と北支所が、各支所でお茶飲み交流会を開きました。地域の高齢者に楽しんでもらおうと、女性部と連携して開催。さまざまなレクリエーションを用意し、2支所合わせて37人が参加しました。
- 組合員基礎講座の受講者が、小田原市の尊徳記念館を視察しました。協同組合の原点である「報徳仕法」を広めた二宮尊徳や、秦野市にゆかりのある安居院庄七の活躍について理解を深めました。=写真



5月 May

- 第61回通常総代会をクアーズテック秦野カルチャーホール大ホールで開きました。各地区から出席した総代が全7議案を可決。新役員による執行体制がスタートしました。=写真
- 全役職員を対象に制服を強制せず、オフィスカジュアルで勤務できる仕組みを試験的に取り入れました。試行期間は12月末までで、期間中の組合員や職員の意見を踏まえ、正式導入を検討していきます。



豊かな社会を協同の力で!

2024年度上半期の状況

JAはだのすがた

●2024年8月31日現在 ●かっこ内は前年同期実績
●数字は単位未満切り捨て ●この特集号の数値は速報値です



11 万ーに備えての共済

●安心と満足をお届けする「3Q活動」の実施

長期共済新契約高

165億8千万円(153億7千万円)

長期共済保有高

3,863億1千万円(3,958億6千万円)

上半期に支払った事故共済金額

757件 5億円
(794件 8億2千万円)

生命 457件 4億1千万円
(505件 6億5千万円)

建物 57件 2千万円
(51件 9千万円)

自動車 242件 7千万円
(236件 7千万円)

その他 1件 (2件)

12 活動のみり

当期剰余金

1億5千万円(9千万円)

13 (株)協同コンサルとはだの

- 資産保全と土地活用の支援
- 相続発生後の相談を随時受け付け
- 入居者に喜ばれる共同住宅などのあっせん

入居率

98.1%(97.5%)

8 多様化する葬儀形態や規模に対応

- 一般葬や家族葬、一日葬に対応した葬儀施行

JAセレモニーホールはだの取扱高

104件 1億6千万円
(127件 1億8千万円)

9 便利で安心 JAバンク

- 資産活用や相続対策にかかる総合的な相談対応
- 投資信託による資産形成サポート
- 年金相談会、年金受給者旅行の開催
- 特殊詐欺被害の未然防止に向けた取り組み

貯金残高

2,365億8千万円(2,383億9千万円)

10 農業・事業・生活資金などの融資

- 営農・経済部門と連携した農業振興に必要な資金対応
- 農業資金の新規取り扱い 8件 538万円
- 資産相談センター、(株)協同コンサルとはだのと連携した事業資金の提案
- 住宅、マイカー、教育などの資金対応

貸出残高

423億5千万円(416億7千万円)

6 健康と福祉の取り組み

- 「JA健康寿命100歳プロジェクト」の展開
- 人間ドックや各種健康診断受診の呼びかけ
- グラウンドゴルフ大会、ターゲットパードゴルフ大会を開催
- 健康福祉大会を開催し「医療と介護」をテーマに講演を実施

▶長寿記念品の贈呈者数

72人(68人)

▶人間ドック受診者数

262人(250人)

7 生産資材・生活物資の安定供給

- 経済事業再編に伴う農薬配達開始
- 環境と安全に配慮したバッテリー農機の普及
- 農作業負担軽減を目的とした空調服の助成
- 女性部を中心とした「JAねっと注文」の普及

全体の供給高

24億3千万円(12億5千万円)

生産資材 4億9千万円(5億1千万円)

生活物資 19億3千万円(7億3千万円)

※うち施設事業17億1千万円(4億9千万円)

4 営農事業の取り組み

- 持続可能な地域農業の確立
- 部会担当者や販売TAC担当者による面談・対話を通じた提案・相談活動の充実
- 関係機関と連携した多様な担い手の確保
- はだの都市農業支援センターの取り組み
- 観光農業振興の充実に向けた「はだの農業満喫CLUB」への加入促進、農園ハイクや収穫体験の実施
- 農作物被害の軽減を目的とした自衛策の推進と捕獲体制の充実



5 安全・安心な農産物の供給

- 地産地消を中心とした販売力の強化

全体の取扱高

9億2千万円(9億2千万円)

はだのじばさんずの利用状況

利用者総数 27万2千人(26万3千人)

うちSun's Gelato 1万7千人(1万6千人)

取扱高 5億4千万円(5億2千万円)

うちSun's Gelato 1,261万円(1,150万円)

1 みんなの仲間

組合員数 14,116人(14,245人)

内 正組合員数 2,638人(2,710人)

准組合員数 11,478人(11,535人)

組合員戸数 11,845戸(11,897戸)

内 正組合員戸数 2,099戸(2,154戸)

准組合員戸数 9,746戸(9,743戸)

2 資本の状況

資本の合計

162億9千万円(161億円)

内 出資金 15億9千万円(16億3千万円)

準備金・積立金他 146億9千万円(144億6千万円)

3 組織活動・教育広報の充実

- 農政活動の取り組みとして市長や市議会議長に農林業施策・予算要請書を提出
- 支所運営委員会が地域の特色を生かした組合員参加型の協同活動を展開
- 地域農業やSDGs、スマホの活用方法など、さまざまなテーマについて学習する協同組合講座を開講
- ホームページやインスタグラムを活用した情報の発信

Instagram配信回数

79回(62回)

Instagramフォロワー数

4,221アカウント(3,161アカウント)



2024年度
上半期

JAはだの自己改革工程表実績について

農業者の所得増大・農業生産の拡大

●はだのじばさんずの取扱高維持

2024年度目標 7億円

上半期実績 3億6千万円

前年同期比**101%**

前年同期実績 3億5千万円

603万円増加

上半期の取扱実績は、計画を上回ることができました。下半期も、出荷者の協力を得て、委託品7億円の取り扱いを目指します。

●生産者買取の拡大

2024年度目標 4,600万円

上半期実績 2,328万円

前年同期比**108%**

前年同期実績 2,146万円

181万円増加

量販店などの販売先や中学校給食用の青果物を買取り、上半期の取扱実績は、計画を上回ることができました。

●仕入れ強化による生産資材の価格低減

2024年度目標 10品目

上半期実績 8品目

前年同期実績 7品目

- ・ラウンドアップ5.5ℓ
- ・フォース粒剤3kg
- ・ブリグロックスL5ℓ
- ・バスアミド10kg
- ・黒マルチ95
- ・黒有孔マルチ9515・9230
- ・生分解性マルチ
- ・黒有孔マルチ (9215・9224・9235・9245)

前期7品目に加え、さらに黒有孔マルチ4種類の価格低減に取り組みました。引き続き目標達成に向けて取り組みを進めます。

地域の活性化

●ふるさとの味伝承活動の展開

2024年度目標 5回(50人)

上半期実績 **1回(9人)**

前年同期実績 0回(0人)

上半期は、ふるさと料理教室を市内幼稚園1カ所で開催しました。下半期には既に4園での開催を予定しており、全5回の開催を目指して、伝承活動に努めていきます。

●フードドライブ活動の実施

2024年度目標 3回(8カ所)

上半期実績 **1回(8カ所)**

前年同期実績 **1回(8カ所)**

8月に1回(8カ所)実施し、241点の食料品が集まりました。下半期には2回実施予定です。



経営基盤の 確立・強化

事業再構築計画第2次再編として、2024年3月1日に東支所と北支所の渉外・融資・遺言信託をそれぞれ本町支所と西支所へ移管しました。

対話・意思反映

2024年春の座談会を78会場で開催しました。出席した898人の組合員に合計で595件の意見・要望・質問をいただきました。

JAはだの「第七次中期経営計画」骨子(案)について

策定にあたって

JAはだのは、中長期的な視野に基づき取り組む事項を整理するため3年ごとに「中期経営計画」を策定し、それを基礎に単年度ごとの事業計画で具体的な実践に取り組んでいます。今年度が「第六次中期経営計画」の最終年度で、来年度以降の3カ年(2025年度～2027年度)

に向けて「第七次中期経営計画」を策定します。

また実践にあたってはJA全国大会や県農協大会での決議や「食料・農業・農村基本法」「みどりの食料システム戦略」における環境対策などを踏まえ取り組んでいきます。

